

第1回地域連携推進会議議事録

日時	令和7年9月22日(月)
	10:30~12:00
場所	常総ふれあいの杜 応接室
構成員	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者 H.O. 様 ●利用者家族 常総ふれあいの杜 家族会会長 ●地域の関係者 常総市立菅原小学校 校長 ●市町村の障害福祉担当者 常総市福祉部社会福祉課 課長
社会福祉法人 日本キングス・ガーデン	理事長
常総広域障害者支援施設 「常総ふれあいの杜」	施設長、施設長代理、相談員、サービス管理責任者(3名)
<p>【式次第】以下の式次第に従って、会議を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開式挨拶 (施設長) 10:25~ ●理事長挨拶 (理事長) ●構成員紹介 (施設長) ●職員紹介 (施設長) ~10:45 ●施設見学 (設長代理) 10:35~11:00 ●施設運営状況の説明 (設長代理) 11:00~11:15 <ul style="list-style-type: none"> 1. 施設等やサービスの透明性、質の確保 2. 施設等と地域の連携 3. 利用者の権利擁護 ●質疑応答 11:15~11:30 ●閉式挨拶 (施設長) 11:30 	
<p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設見学 <ul style="list-style-type: none"> (1) 訓練棟/多目的活動室 通所利用者の様子や、部屋を見学。 Q (常総市社会福祉課長): デイサービスは、あと何人ぐらい利用できるか。 A (サービス管理責任者): 10人ぐらいは利用できる。 (2) 創作活動室 ちぎり絵の制作を見学。 	

(3) 機能回復訓練室

パズル、iPad での余暇活動を見学。

(4) 交流棟

菓子工房でのお菓子作りの様子を見学。

(5) 入居棟

医務室、短期入所施設、かしユニット及びまつユニットを見学。

Q (菅原小学校校長)：各ユニットの造りなどに違いはあるか。

A (設長代理)：入所者の身体、知的障害により居住区域を割り振っている。ほぼ同じ構造だが、特性により多少変えている所もある。

Q (菅原小学校校長)：色々なところに飾りつけがあるが、誰が担当しているのか。

A (施設長代理)：職員が季節に合わせて飾り付けしている。ご利用者が季節を先取りして、外してしまうことがあり、苦慮することもある。

●施設運営状況の説明

Q (常総市社会福祉課長)：夏祭りや、バザーなどのイベントで、外部の方を招き入れることを今後計画しているか。

A (理事長)：新型コロナウイルス感染症などの感染が今もあり、現状は難しい。

C (菅原小学校校長)：施設内を見学し、状況を把握することができて良かった。季節に合わせた飾り付けをし、ご利用者が楽しめる環境が工夫されていて良い。

Q (菅原小学校校長)：各活動では、ご利用者の希望に則して行っているのか。

A (施設長代理)：ご利用者の希望の他、ご本人の状況を見て、活動を促すこともある。

Q (菅原小学校校長)：地域への要望はあるか。

A (施設長)：ご利用者が散歩中に粗相したり、行方不明になった時、近隣の方々が色々フォローしてくださる。今後も引き続きお願いしたい。

C (家族会会長)：サービス管理責任者には、引き続き個々の利用者に沿った対応をお願いしたい。

Q (常総市社会福祉課長)：菓子などの販売を市役所などで販売する計画はあるか。

A (施設長)：今年度、計画している。適宜相談したい。

C (常総市社会福祉課長)：協力できることはしたい。

【総括】

施設、運営状況で問題が指摘されることはなかった。引き続き適正な施設運営に努めていく。